



キュー
**Qちゃんの、つぼくら先生！
放射線のこと教えてコーナー**



食品中の放射性セシウムと基準値

Qちゃん 先生、この前僕の家で採れた野菜に含まれる放射性物質を市役所で測定してもらったんだ。その時に、放射性セシウムの測定結果数値を覚えてもらったんだけど、原発事故で放出された放射性物質は放射性セシウムだけじゃないよね？

つぼくら先生 Qちゃんの言うとおり、原発事故で放出された放射性物質は、厳密には放射性セシウムだけではないよ。けれども、放射性セシウムをしっかり測ることで、食品が安全であることを十分に確認できるんだ。

どうして放射性セシウムだけで大丈夫なのか説明するね。

【表】食品中の放射性セシウムの基準値
単位：Bq/kg

食品群	基準値
一般食品	100
乳児用食品	50
牛乳	50
飲料水	10

つぼくら先生 一番大きな理由は、今回の原発事故で放出され被ばくする可能性のある放射性物質のほとんど（被ばく量の99パーセント以上）が放射性セシウムだからなんだ。

被ばくの影響を考えるとときには、どの放射性物質からの放射線か？が大事なのではなくて、被ばくする「量」の合計がどの程度かが大事だったことも思い出してね。

その上、食品の放射性セシウムの基準値（【表】を参照）は、その放射性セシウムの基準が守られれば、放射性セシウム以外も含めた全ての放射性物質から受ける被ばく量が国の定める年間1ミリシーベルトを超えないように設定されているんだ。

Qちゃん なるほど。だから、放射性セシウムをしっかり測っていれば、食品が安全かを確認できるんだね。先生、ありがとう。

出典：環境省ホームページ



今回Qちゃんが分かったこと 放射性セシウムをしっかり測ることで、食品が安全であることを十分に確認できるということ。

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37-2270)

食品の放射性物質測定

市は、家庭で栽培された野菜や、農林水産物などの食品を安心して自家消費できるよう判断の参考にしていただくため、下記施設で放射性物質濃度を測定しています。

- 予約時間 9時～17時
- ※電話予約をお願いします。
- ※土・日曜日、祝日を除く。

測定施設名	電話番号	測定日
市役所	37-2270	月曜日～金曜日
玉野公民館	34-2001	
磯部公民館	33-5561	
山上公民館	32-5009	
飯豊公民館	35-2409	火曜日
大野公民館	35-2326	水曜日
日立木公民館	35-2901	木曜日
八幡公民館	35-2408	金曜日

自家消費野菜などの放射性物質測定結果

- 令和元年12月分 ▼測定件数 6件（内訳：果実4件、そのほか3件）
- ▼基準値を超えた食品 0件
- 相馬市で出荷制限などを受けている食品（令和元年12月4日現在）
- ▼くさそてつ（ごごみ）▼たけのこ▼ふきのとう（野生）▼ぜんまい▼たらの芽（野生）▼原木しいたけ（露地）▼原木なめこ（露地）▼きのこ（野生）▼こしあぶら▼うぶご（野生）▼牛（県の定める出荷・検査方針に基づくものを除く）

※最新の情報は、県農林水産物・加工食品モニタリング情報ホームページ内の「出荷制限等一覧」で確認ください。

▼ホームページ = <https://www.new-fukushima.jp>

◎これまでの食品の検査結果（市ホームページ）
<https://www.city.soma.fukushima.jp/housyasen/index.html>

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37 2 2 7 0)